



# プログラム



2019/6/2

13時～16時（最終入場：15時半）

プログラム	まなび
<b>ミニじゅぎょう</b> わたしたちが「だす」 ものとエコ <b>【そうおん】</b>	音はまちにあふれています。音は、人によって心地よいと感じられたり、不快に感じられたりします。騒音の与える影響と、騒音を防ぐ工夫を学びます。
<b>ミニじゅぎょう</b> わたしたちが「だす」 ものとエコ <b>【みず】</b>	わたしたちは毎日よごれた水を出しています。わたしたちのどんな行動が水をよごすのでしょうか。そして、その水がどんな影響を与えているのか、どうしたら水をよごさずにすむのかを学びます。
<b>ミニじゅぎょう</b> わたしたちが「だす」 ものとエコ <b>【ごみとしげん】</b>	ごみって一体、なんでしょう。燃やされたり、うめたてられたりするものもありますが、実はさまざまなものの資源になるのです。ごみがどんなものに生まれ変わるのかを学びます。

\*各テーマに、演示実験があります。

<b>ワークショップ</b> モンシロチョウのしんじつ	モンシロチョウの幼虫アオムシが大好きなキャベツ。実は、キャベツ畑では生き物のきびしい世界が広がっています。その世界を、六角がえしという昔ながらのおもちゃで学びます。
<b>ミニじゅぎょう/ワークショップ</b> まゆだまころころ	カイコのひみつにせまる授業と工作のプログラムです。まゆ玉がふしぎな動きをするおもちゃに変身します。
<b>ワークショップ</b> たねのひみつ	自分から動くことができない植物が、あちこちに生えてくるにはひみつがあります。そのひみつの1つは「風」。では、どうやって風に運ばれるのでしょうか。その仕組みを工作で学び、実際に飛ばしてみます。
<b>ぬりえ・クイズ</b> しらかみのいきもの おうきゅうきゅうすいきよてんをさがそう！	白神山地に生息する生き物のポスター展示や、ぬりえがあります。また、災害時に備えて知っておくべき、応急給水拠点について、クイズで学びます。

\*プログラムの内容は、変更になる場合があります。予めご了承ください。

